

世界児童画展(2024)

のびのびとした表現活動

～世界児童画展で園児のみなさんが大活躍！！～

世界児童画展とは…

(公財) 美育文化協会の主催で、1970年万国博覧会を機にスタートした児童作品の展覧会です。子どもたちの感性と理性の調和のとれた成長を願い、子どもが自ら創り出す造形文化の推進支援と、国を超えて世界の人々をつなぐ国際相互理解を目的として開催されています。

都道府県団体賞受賞団体

The List of Group Prize of Prefectures

The 55th International Children's Art Exhibition 世界児童画展



県	ひなた保育園
県	認定こども園 かおり幼稚園
県	長野市立徳徳中学校
県	大谷美術学園 センター教室
県	オータアートスクール金沢 太陽が丘教室
県	小鳩幼稚園
県	PaniaArt (ぱんじゃあーと)

島根県	あすなろ第2保育園
岡山県	第三福田保育園
広島県	神辺千鶴幼稚園
山口県	東光保育園
香川県	さとみアートスクール
愛媛県	大洲市立新谷小学校
福岡県	Artemico



Special Award of Domestic Division

「お友だちと追いかけて」 5歳児 渡部 真希
「Playing Catch-up with Friends」 5歳児 渡部 真希
【読売新聞社賞】



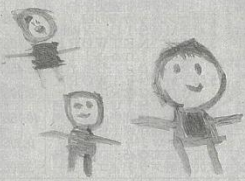
2025年(令和7年)3月22日(土曜日)

言

登

あすなろ第2保育園 団体賞

世界児童画展



第55回世界児童画展(美) 開社賞に1点、特選1点、育文化協会主催、読売新聞社賞に1点、入選6点に輝き、同園は歴史上、後援者の入賞者が決まった。県内からは、出雲市日枝町、「あすなろ第2保育園」の園児が読売新聞社賞に選ばれた。

読売新聞社賞1点、特選1点、入選6点



読売新聞社賞に選ばれた渡部真希ちゃん(5)の写真

「お友だちと追いかけて」を題材に、「お友だちと追いかけて」を描いた。天気の良い日に友達と走った思い出を、水の色と様々な色の土を混ぜた画材でダイナミックに表現し、「混ぜる色が色々あるから楽しい」と喜んだ。

読売新聞社賞に選ばれた渡部真希ちゃんのお友だちと追いかけて

特選の土橋拓翔ちゃん(6)の写真は、市内の公園に親子で遠足で訪れた時の様子を「公園ですべり台をしたよ」と作品にまとめた。自身があそびたい様子や、園児の姿を上手に描き、見守る面親も描いた。「へるへるの滑り台や階段、揺れるはしごなどを描きました」と話した。

同園は系列のあすなろ保育園と共に、情操教育の一環として段ボールや空き箱を使った造形遊びに力を入れている。また、「絵のものを描き、職員や家族に自身思いを伝えられるようにしている。自然なアイデアを生み出す力、自己表現する力を育てるよう取り組む」。

特選 『公園ですべり台をしたよ』(5歳児)



都道府県団体賞

『島根県 あすなろ第2保育園』

読売新聞社賞(特別賞)1点

特選 1点

入選 6点 受賞しました！！

特別賞『お友だちと追いかけて』(5歳児)



【土絵の具】

園庭のさまざまなところから土を集め、ふるいで不純物を取り除き、水干をしました。土に水と水のりを1:1で混ぜ合わせ完成した土絵の具！